



新吉富保育所運動会

唐原小6年生が議会を傍聴

9月14日(金)、社会科の授業の一環として6人の児童が本会議(一般質問の日)を傍聴し、感想文をいただきましたので紹介します。(原文のとおり)

議 会のみなさん、ありがとうございます。
ぼくは、みなさんの議論をきいてすごいいいと思いました。
自分の意見をしっかり言って、相手の考えをちゃんと聞いて議論をしていたのがすばらしいと思いました。
ぼくは、議会で聞いたことを学校の話し合いなどでも使っていきます。(男子)



議会傍聴のご案内

議会の傍聴においでください。

皆さんが選んだ議員が、議会でどのような活動をしているか、また議会がどのように行なわれているかを知るために、議会の傍聴をおすすめします。議会の開会は、3月、6月、9月、12月が定例会の月で、必要に応じて臨時会が開かれます。開催場所は上毛町大平支所(たいへいの里)2F議場です。

上毛町ホームページ(<http://www.town.koge.lg.jp>)で議会の会議録を公開しています。ぜひ一度ご参照ください。



編集後記

「彼岸花に思う」

彼岸花。学名は曼珠沙華というらしい。だから、元々は、インドか中国から伝わった花なのか。毎年、彼岸が近づくと、かならず咲く不思議な花。赤、白と色合いは何種類かあるらしい。赤は田園の畦道で見ることが多く、白は樹木の陰で少々遠慮がちに咲いている。人に踏まれても、踏まれても、種をまいた訳でもないのに、今年も同じところに咲いている。黄金色に揺れる稲穂の脇で、「今は私が主役だよ」と言わんばかりに赤い衣裳でたたずんでいる。冠を戴いたような真紅の花。葉っぱは元々ないのか見つからない。この花を見るにつけ、地域の先人や先祖のことが頭に浮かぶのは、おそらく私だけではないだろう。そして指先で花びらを触るのが何となく気がひける。細く長い首で、重たい頭を支えている。大変そうだが、なかなか、スマートだ。彼岸花は少し離れてながめているのが良いと思う。

秋の花では、コスモスは洋風。彼岸花は和風。何となく気になる花それが彼岸花。
宮本理一郎



発行責任者 坪根 秀介

広報特別委員会

委員長 三田 敏和 副委員長 高畑 広視
委員 大山 晃 古野 啓蔵 峯 新一
宮崎 昌宗 宮本 理一郎

おわびと訂正/前回議会だより27号の誌面4ページに次の誤りがありました。本文中、下から2行目に「(議長推薦)」→「(議会推薦)」おわびして訂正します。

第3回

9月定例会

会期：平成24年9月11日～21日

平成23年度一般会計決算54億円認定 2～3

一般質問 ここが聞きたい! 8人登壇 4～11

一部事務組合報告、正・副議長研修 12～15
委員長研修、合併シンポ

唐原小6年議会傍聴、編集後記 16